

ISO/IEC/JIS Plastics

事務局便り 2013年7月

平成24年度電気材料安全・規格委員会活動報告

1. (一社)電子情報技術産業協会との連携

電子情報技術産業協会 (JEITA) と電気材料安全連絡会を開催、電安法技術基準改正の進捗、UL 等の材料規格情報の意見交換を行った。中でも電安法技術基準省令第1項改正については、プラ工連から CTI の CMJ 化検討状況、JEITA から関連材料の CTI 実力値検討状況が報告された。

2. 電気用品部品・材料認証協議会 (CMJ) 登録制度への対応

CMJ 材料部会では、電安法技術基準省令第1項改正に伴う、CMJ 材料登録制度への「耐トラック性」追加に関して具体的な検討の審議に参加した。塩ビについては日本ビニル工業会に協力を要請、具体的な評価 (試験) 案が作成された。

3. 電気安全および使用材料に係る規格への対応

(1) IEC/TC89 (耐火性試験)

① IEC/WD 60695-1-13 (火災安全評価のクラス分け方法) PT 60695-1-13

PT の下部に 3 つのタスクグループ (Fire Ignition, Spread of flame, Heat release) を設立する方針に対し、2012 年 5 月のオタワ会議で大きな意見の相違があった。2012 年 10 月のレモソス会議では、Heat Release については反対票が賛成を大きく上回り、今後は Ignition と Spread of flame について検討を進めることで合意した。

② IEC 60695-2-10 (グローワイヤ試験装置) WG12

オタワ会議において CDV の投票結果について P メンバ賛成 81.7% で可決。

レモソス会議では、WG12 コンベナの業務過多による発行遅延で FDIS が未発行であることを確認、その後 2013 年 1 月に FDIS が発行された。

③ IEC 60695-2-11 (グローワイヤ製品試験) WG12

オタワ会議で CDV の投票では賛成票が 2/3 に満たず否決。反対理由の多かったクラス分け表について協議した。結論としてクラス分け表を取り下げた形で 2 回目の CDV を行う事で合意。

④ IEC 60695-11-20 (500W 火炎による燃焼性試験) WG12

オタワ会議にてラウンドロビン試験の最終報告が行なわれ、WG12 は Fixing Method 2 の 2CDV への導入に基本合意。

⑤ 旧 IEC 60695-2-20 (ホットワイヤ試験) WG12

オタワ会議にて、タスクグループの検討経緯 (ニクロム線のアニールが試験結果に影響する等) を紹介。まだ検討段階であることから、この規格を初期ステージへ戻し、TC89 にてプロジェクトチームを正式に発足することで合意。

(2) IEC/TC108 (オーディオ・ビデオ、情報機器、通信技術分野における電子機器の安全性)

IEC62368-1 に「ろうそくもらい火規格 (技術仕様書) TS62441」が TV セットに限定して盛り込まれた第2版

が 2013 年発行予定。

(3) IEC/TC112(電気絶縁材料及びシステムの評価と認定)

WG1 で TGA データを活用した IEC60216(熱的耐久性) part7 の簡易試験に関する審議が進行中。CD 文書が発行される予定。

WG4 で IEC62631(Dielectric And Resistive Properties Of Solid Insulating Materials)として従来の規格を統合する動きが始まっている。Part1 が発行され、Part3 の CD が発行予定。

(4) UL 関係

①UL STP(規格技術パネル)

2012 年 4 月に、Orland の Peabody Hotel で UL 94、746、1692 に関する STP が開催され。日本からは 4 名が参加した。

UL 94(機器の部品用プラスチック材料の燃焼性試験)について、「全色に対する要求試験片の色に対する提案」があった。IEC60950-11-10 の全色の要求試験片と一致させようとするものであるが、IEC 法では 3 色でも全色となりうるので、現行の UL の要求とは不一致となる。本件は、Preliminary Review に回されることになった。

②UL Japan との意見交換会

業務を円滑に進めるための基盤作りを目的して初の開催。不定期ではあるが継続的に実施予定。

③UL 746C(f1) file review に関する協議

業界全体への影響が大きいことが明らかとなったため UL, UL Japan との協議を開始した。

以上